

発言No. 19

受付No. 5

令和6年11月20日

13時52分 受付

一般質問発言通告書

議席番号 14 番

氏名 布施 賢司

答弁を求める者
(○をつける)

市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長
農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1 公園整備について

(1) 浜田市身近な公園整備基本方針について

- ① 令和5年3月に策定された浜田市身近な公園整備基本方針では、公園・広場 97 箇所、公共施設 33 箇所とあるが、新設を含めた直近の数字と今後の計画を伺う。
- ② 公園・広場 97 箇所の所管課と、公園管理（直営、指定）についてそのポイントや基準を伺う。

(2) 浜田市の花と言えば「つつじ」、「つつじ」と言えば三隅公園について

- ① 三隅公園は「つつじ」が見頃の時期に合わせて、「つつじ祭り」などのイベントを企画・運営し、地域の観光振興に貢献している。観光資源の魅力として管理が行き届いた公園は「一度行ってみたい」と思わせる魅力を持ち、観光客にも良い印象を与え、地域全体のイメージアップにつながり、特に「つつじの名所」のように季節ごとに見どころがある場合、管理の良さがリピーターを生むきっかけになるが、多面的な役割を持つ三隅公園について市長のご所見を伺う。
- ② 浜田市の観光大使、山崎ていじさんの「浜田ふるさと祭唄」の2番歌詞にある「浜田はつつじの花どころ 見渡す限り咲き乱れ 色とりどりの艶やかさ 梅も桜も舌を巻く～これぞ浜田の花まつり」と歌で浜田を元気にしていただいているが、そのご本人や地元の方から「つつじ」の艶やかさが年々薄くなってきている、一部花が咲かない部分や鳥獣被害もあるようなので、手当てをするよう要望があった。行政はそのことについてどう認識されているのか伺う。
- ③ 三隅公園の5万本ともいわれる「つつじ」の剪定や植樹は年次計画的に行われているのか伺う。
- ④ つつじの開花状況やイベント情報を市のホームページやSNSで発信しているのか伺う。
- ⑤ つつじや地域の自然環境についての看板や案内表示（観光サイン）の設置など、既存分の更新を含めた取組みについて伺う。

2 磯焼けの現状と対策について

毎年、海水浴シーズンになると畳ヶ浦や隣接している金周布の海岸に孫達と出かけているが、近年海藻で覆われていた磯が磯焼けして、砂とウニだらけになってきている。魚の漁獲量も心配だが、磯も心配である。

- ① 浜田の磯焼けの現状を伺う。
- ② 日本各地では自治体や研究機関が協力して、磯焼けの実態調査や予防策の検討も進められていると聞くが、浜田ではどんな取り組みや、計画をしているのか伺う。
- ③ 行政が主体となって漁業協同組合や地元の大学と協力して、藻場の再生プロジェクトを進めることを提案したいが市長のご所見を伺う。

3 介護人材の確保対策について

介護人材の確保対策について外国人人材も含め確保するよう9月の一般質問をした後、10月に浜田圏域老人施設協議会と介護報酬改定後の施設及び事業所の現状や課題について意見交換会を福祉環境委員会で実施した。特に人材確保について多くの事業所は採用コスト増加とその費用捻出に困っていて、人材確保ができないと今のサービスの継続はできないと切実に言われた。新卒採用は行えていない、中途採用を募集しても応募がない、西部に養成校がないから、実習生も来ないのが現状で、実際外国人人材へシフトする傾向があると意見が出た。

- ① 各施設長から要望があったのは、外国人人材確保への支援を一緒に考えて欲しい、居住地や移動手段、生活環境へのサポートといった初期費用が大きいので支援をお願いしたいとのことであった。9月の質問で市の答弁は、現場の声を聞いて対応策を検討したいとのことであったが、現場の声を聞いて対応策を検討したのか伺う。
- ② 令和6年10月、技能実習制度を利用して介護老人保健施設アゼーリみずすみで働く外国人8人（ミャンマー5、インドネシア1、ベトナム2）に対し、浜田市交通安全協会三隅支部から夜光反射材が贈呈されたと聞いたが、その経緯を伺う。